

さいたまけんりつ

図書館だより

H23.1.7

No.97

2010
国民読書年

国民読書年 平成22年 をふりかえって

人類が過去の知識と知恵を受け継ぎ、それを向上させるためには、文字・活字は欠かすことができません。

この人類の文化的資産を誰もが享受できるように読書環境を整備することを目的とした「文字・活字文化振興法」(平成17年)の施行から5周年にあたる昨年は、「国民読書年」として文字・活字や読書と深い関わりのある図書館でも、「国民読書年」にちなんだ様々な取り組みがなされました。



10/2 図書館と県民のつどい埼玉 講師 落合恵子氏

県立図書館では 図書館と県民のつどい2010

埼玉県立図書館では、記念事業として「図書館はこんなに役に立つ～図書館を活用する県民のつどい～」を6月26日に開催しました(於:さいたま文学館)。講演のほか、県立図書館のサービスを利用して御自分の関心のあるテーマを探求された利用者の方から、「図書館を利用して何ができるのか」をお話いただきました。

10月2日には「図書館と県民のつどい埼玉2010」を開催しました。午前の講演には落合恵子氏をお招きし、午後の読み聞かせ講座などの子どもの読書に関する分科会、県内の公共図書館や、見る機会の少ない大学・高校の図書館の現在を伝える展示など、多くの参加者とともに図書館のあり方を考えました。

「国民読書年」が過ぎれば読書は不要、というわけではありません。平成23年も、県立浦和・熊谷・久喜図書館の各館では、講座や講演会、資料展示など様々な取り組みを行います。詳しくは館内のチラシ、ポスターや埼玉県立図書館ウェブサイト(<https://www.lib.pref.saitama.jp/>)などでお知らせしますので、どうぞ御参加ください。

県立図書館は、心の潤いを得るための読書、知的好奇心によるテーマの探求や日常生活を送る上での問題解決などの様々なニーズに応え、暮らしや社会の豊かさを生み出せるよう、今後も図書館サービスの充実とその展開に取り組んでいきます。県民のみなさんの御利用をお待ちしています。

ご利用ください！「健康・医療情報サービス」

県立久喜図書館の健康・医療情報コーナーがこの10月で満1年を迎えました。今回は皆さまに、このコーナーと「健康・医療情報サービス」の概要についてご案内します。

はじめに

自分のかかった病気について医者任せにするのではなく、自ら情報を集めて治療方法などを判断したい、という方が増えています。「インフォームドコンセント」や「QOL」(クオリティ・オブ・ライフ)という言葉を目にした、新聞や各種メディアで健康や医療に関する情報を目にする機会も多くなってきました。

県立図書館では、こうしたご要望にお応えできるよう、久喜図書館内に「健康・医療情報コーナー」を設置し、健康・医療に関わる図書や雑誌を案内・相談カウンター周辺に集めてサービスを行っています。

所蔵している資料は

では、コーナーにはどのような資料があるのでしょうか。以下にご紹介します。

①図書

事典類など館内でご利用いただく参考図書と貸出可能な一般図書併せて約7,000冊以上があり、参考図書では『患者調査』(厚生労働省)など国の統計類のほか、『JAPIC医療医薬品集』(JAPIC)、『今日の治療指針』(医学書院)といった専門事典類を数多くそろえてあります。

一般図書では、がん(癌)、うつ、認知症、糖尿病、更年期障害、歯周病、白内障等その他さまざまな病気に関する本、病気の予防や検査・手術についての本、また健康法などの本も所蔵しています。

②雑誌

現在継続して受入れしているものは、購入・寄贈併せて40タイトルを超えています。以下、主な購入雑誌についてご紹介します。

一般向けのものでは「栄養と料理」(女子栄養大学出版部)、「きょうの健康」(日本放送出版協会)、「暮しと健康」(保健同人社)、「日経ヘルス」(日経BP社)など、もう少し専門的なものとしては「日経

メディカル」(日経BP社)、「メディカル朝日」(朝日新聞社)があります。また、がんその他の専門の情報誌として「がんサポート」(エビデンス社)や「がん治療最前線」(八峰出版)、「総合リハビリテーション」(医学書院)、「訪問看護と介護」(医学書院)、さらに鍼灸師向けの「医道の日本」(医道の日本社)や、「からだの科学」、「こころの科学」(ともに日本評論社)といった雑誌も所蔵しています。



健康情報コーナー 県立久喜図書館

③パンフレット

コーナー内にパンフレット架を設け、がん研究振興財団や日本看護協会など、関係機関の貴重なパンフレットや、久喜図書館で作成した資料展示リスト、調べ方案内などを用意しています。

(このコーナーのパンフレットは自由にお持ち帰りいただけます。)



コーナー内の雑誌(一部)



パンフレット

行っているサービスは

コーナーにある案内・相談カウンターでは、皆さまの日常生活での疑問やお知りになりたいことについて、図書館の資料やデータベースを活用して調べごとのお手伝いをしています。

特に健康・医療に関することに重点をおいていますので、ある病気についての最新情報や特定の医療用語の意味、各種の統計数値、あるいは〇〇新聞に掲載された△△についての記事など、どんなことでもけっこうですでお気軽にお問い合わせください

(電話でもお受けしています。ご利用いただく皆さまのプライバシーを守ります)。

なお、県立図書館では資料・情報の提供のみを行い、医療上の判断やアドバイスは行いません。また、特定の資料や医療機関、治療法をお勧めすることはありません。ご自身で健康・医療についての知識を深めたり、医師や医療機関と相談する材料としてご利用ください。

さらに、次のような事業も行っています。

①「やって納得！情報活用講座」

久喜図書館では通常のコースのほかに「健康・医療情報コース」を開設し、テーマに特化した講座を実施しています。

②「健康・医療情報講演会」

年1回講演会を開催し、上手な病院の探し方やメンタルヘルス、健康情報の見分け方など県民の皆さまに役立つ情報を提供しています。

③「調べ方案内」「資料展示」

睡眠と健康の関係やうつ病、薬に関する情報の調べ方案内を作成したり、生活習慣病やヘルシー・エイジング、闘病記などの資料展示を行っています。



資料展「闘病記を読む」

インターネットから信頼できる健康・医療情報を

こうした一連のサービスについては、県立図書館ウェブサイト内「健康・医療情報サービス」(https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/health/health.html)のページで公開しており、



随時情報の更新を行っています。インターネット上の情報資源や県の関係機関（各種相談窓口など）の紹介も行っています。

今後も皆さまからご意見やご要望をいただきながらよりよいサービスを行っていきたく考えております。是非一度ご来館、ご利用ください。

県立図書館 イベントカレンダー

浦和図書館 映画会

- * 1月13日 「アンデスの人々と生活」 ほか
- * 1月20日 「ホタル」
- * 1月27日 「木曾漆器」
- * 2月3日 「キングコング」
- * 2月10日 「津軽のイタコ」
- * 2月17日 「泥の河」
- * 3月3日 「陽気な幽霊」
- * 3月17日 「おくりびと」

特別休館のお知らせ

特別整理期間のため、休館します。図書・雑誌のご返却は各館のブックポストをご利用いただけます。(CD・DVD資料など視聴覚資料は破損の恐れがございますので、開館後、カウンターへ直接お返しください)

- 浦和図書館 平成23年2月21日(月)～25日(金)
- 熊谷図書館 2月28日(月)～3月4日(金)
- 久喜図書館 2月14日(月)～18日(金)

熊谷図書館 講演会

- * 「アフリカの料理と食文化～ガーナ人のおやつはチョコレートなの?～」
お話 遠藤 晶子氏 (「バイカルチャーキッズくまがや」代表 アフリカ料理愛好家)
- * 1月16日 (午後3時30分から 開場 午後3時) 無料
- * 定員50名 要事前申込み先着順

熊谷図書館 映画会

- * 1月21日 「植村直己物語」
- * 2月5日 「次郎物語」
- * 2月12日 「三びきのこぶた」 「蛇女房」
- * 2月18日 「伊勢型紙」 「加賀お国染め」

久喜図書館 健康医療情報講演会

- * 「認知症の正しい理解」
講師 丸山優氏 (埼玉県立大学 助教)
- * 1月22日 (土) 午後2時から (受付1時30分開始) 無料
- * 定員140名 当日先着順

久喜図書館 映画会

- * 1月14日 「埼玉の押絵羽子板」 「桐だんす職人この道一筋」
- * 1月27日 「民族の祭典」
- * 2月4日 「鬼がら」 「べっかんこ鬼」
- * 2月24日 「川口の鋳物」

編集・発行
埼玉県立図書館広報委員会
事務局：埼玉県立浦和図書館
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-22
電話 048-829-2821
埼玉県立図書館のウェブサイトへようこそ
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>



県立図書館 トップページ